

公 表 日

令和元年10月23日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和元年度 河川管理施設データ一元化検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 村山 一弥 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契約年月日	令和 元年10月23日
契約業者名	(株) 東京建設コンサルタント
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅南2-12-3
契 約 金 額	14,850,000円 (税込み)
予 定 価 格	15,059,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間 (自)	令和 元年10月24日
履行期間 (至)	令和 2年 2月28日
備考	入札情報サービス (P P I) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和元年度 河川管理施設データ一元化検討業務
2. 履行場所 福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
3. 契約の相手方 株式会社 東京建設コンサルタント
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は排水機場等の影響区域に位置する住民の避難行動に資するため、水位情報や操作情報を周知することを目的に、情報を一元化する方策を検討する。また、排水機場等の役割について、住民説明用の資料を作成する。

2) 業務の内容

- ・ 現況調査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1式
- ・ 排水機場等の情報収集・配信検討・・・・・・・・・・・・・・・・ 1式
- ・ ダム・排水機場等の説明資料作成・・・・・・・・・・・・・・ 1式
- ・ 河川維持管理技術検討委員会運営補助・・・・・・・・・・・・ 1式
- ・ 報告書作成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を19者が入手(ダウンロード)し、4者から参加表明書が提出され、4者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち4者を技術提案書の提出者として選定し、4者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」における有益な代替案が記載されていること、及び特定テーマの「排水機場等の河川管理施設における情報収集・配信を検討するうえでの留意点」に対する技術提案について、優位性が高く、有効性が高い提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)
河川部 河川管理課長